

中山道鵜沼宿

～人と人とのつながりをめざして～

中山道鵜沼宿まちづくりの会 / 各務原市

中山道鵜沼宿は、中山道69宿のうち東から52番目の宿場町として栄えた地区です。まちなみ再生事業の前からも歴史的建造物は数多く存在していましたが、建替え等により家並みが失われる恐れがありました。また、中山道は、非常に多い交通量により、歴史的趣きとはかけ離れた雰囲気となっていました。

「中山道鵜沼宿まちづくりの会」は、鵜沼宿の資源を有効活用した歴史的まちなみの保存・創造をはかり、美しい景観を将来へ継承していくことを目的に、平成19年3月に設立され、まちづくりの会議をこれまでに46回開催しています。この会議の意見を踏まえ、平成23年度までに歴

史的建築物の修景や復元などのまちなみの再生を行ったり、「歩行者優先の道路」をコンセプトに、通過交通の削減の工夫をし、歩きやすい道路環境を生み出しました。

その後、まちづくりの会において、鵜沼宿脇本陣の管理や、中山道の清掃活動(毎月2回)が行われています。

また来訪者に無料で案内をする「中山道鵜沼宿ボランティアガイドの会」や木遣音頭を復活した「中山道鵜沼宿木遣保存会」を組織するなど、地域住民の地域への愛着が高まるとともに、地域の絆づくりや賑わいが創出されています。



まちづくりの会議



毎月2回行われている清掃活動



ボランティアガイド



木遣り音頭を復活させた木遣保存会

- ◆所在地
岐阜県各務原市鵜沼西町地内
- ◆活動内容
まちづくりの会議、鵜沼宿脇本陣の管理、清掃活動、ボランティアガイド、木遣音頭の復活 など
- ◆活動主体名及び連絡先
中山道鵜沼宿まちづくりの会 (058-384-2097)
※功労者名：安田 新作 (中山道鵜沼宿まちづくりの会 会長)
- ◆対象となる社会資本
中山道鵜沼宿

